

東京フィルハーモニー交響楽団

第57回千葉市定期演奏会

東京フィルが贈る
ドヴォルザーク
決定版！

指揮
角田鋼亮
Kosuke Tsumoda conductor

チェロ
鳥羽咲音
Sakura Toba, cello

オール・ドヴォルザーク・プログラム

幕開けは華やかに

スラヴ舞曲第1番 ハ長調 作品46-1

注目の新世代チェリスト登場！

チェロ協奏曲 ロ短調 作品104 チェロ独奏 鳥羽咲音

旋律美を極めた代表曲

交響曲第8番 ト長調 作品88

管弦楽

東京フィルハーモニー交響楽団

2025年 **2/16** (日) 14:30開場
15:00開演 **千葉市民会館 大ホール**

[チケットのお申込み・お問い合わせ] 東京フィルチケットサービス

電話 **03-5353-9522** 10:00~18:00 土日祝休み
※10/12(土)は10:00~16:00で営業

WEB <https://www.tpo.or.jp/>



[チケット料金(全席指定・税込)]

S席4,500円 A席3,500円 ※東京フィル賛助会員、定期会員、フレンズ会員の割引対象外公演です。

[チケット発売日]

最優先発売 10/9(水) 10:00

*千葉市文化振興財団賛助会員、東京フィル賛助会員・定期会員対象
(千葉市文化振興財団賛助会員は千葉市民会館へ、東京フィル賛助会員・定期会員は東京フィルチケットサービスへお電話にてお申し込みください)

優先発売 10/12(土) 10:00

*東京フィルフレンズ会員対象(東京フィルチケットサービスへお電話にてお申し込みください)

一般発売 10/22(火) 10:00

〈お願い〉未就学児のご入場はお断りしております。・出演者・曲目に変更が生じる場合がございます。公演中止を除き、チケットのキャンセル、変更、払い戻しはいたしません。・演奏中のご入場は固くお断りいたします。楽間中のご入場は楽曲の進行によりスタッフがご案内いたします(入場いただけない場合もございますのでご了承ください)。

写真:角田鋼亮、東京フィル©上野隆文
鳥羽咲音©Julia Wesely

- ◆ 千葉市民会館 043-224-2431
- ◆ 千葉市文化センター 043-224-8211
- ◆ 千葉市若葉文化ホール 043-237-1911
- ◆ 千葉市男女共同参画センター 043-209-8771
- ◆ 千葉市美浜文化ホール 043-270-5619
- ◆ チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 279-223)
- ◆ イープラス <https://eplus.jp>

主催:千葉市民会館(公益財団法人 千葉市文化振興財団) / 公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 後援:千葉市

*東京フィルと千葉市は、1997年より事業提携を結び、地域との創造的な文化活動を行っています。

東京フィルハーモニー交響楽団 第57回千葉市定期演奏会

「東京フィル×千葉市民会館」でドヴォルザークを満喫!

東京フィルと千葉市は1997年より事業提携を結び、定期演奏会や名曲コンサートを開催しています。

第57回定期演奏会は、チェコが生んだ大作曲家、ドヴォルザークを特集します。日本では街中や学校で夕方に流れる「遠き山に日は落ちて」(歌曲『家路』)*で広く親しまれています。そんな**屈指のメロディ・メーカー、ドヴォルザークの代表曲を**、長年のオペラ演奏で培った東京フィルの歌心あふれる演奏でたっぷりお届けします。

コンサートは、ボヘミアの躍動するリズムが華やかな**スラヴ舞曲第1番**で幕開けです。続く**チェロ協奏曲**は、2005年ウィーン生まれ、**大器として注目を集める鳥羽咲音が独奏**を務めます。後半は、「これぞドヴォルザーク」と称される**交響曲第8番**。美しいメロディを様々な楽器が高らかに歌い上げ、壮大なハーモニーを奏でます。**躍進を続ける角田鋼亮**の鮮やかなタクトで、迫力のオーケストラ・サウンドを千葉市民会館でお楽しみください。

*原曲は交響曲第9番『新世界より』の第2楽章「ラルゴ」

角田鋼亮(指揮)

Kosuke Tsunoda, conductor

東京藝術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、N響、読響、都響、東響、東京フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル、九響等と共演している。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2019年より常任指揮者に就任。2016-2020年大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として各地にて活躍の場を拡げている。2024年4月より、セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。



©Makoto Kamiya



鳥羽咲音(チェロ)

Sakura Toba, cello

2005年、音楽家の両親のもと、ウィーンで生まれる。現在19歳。6歳から毛利伯郎、2022年からベルリン芸術大学でJ-P.マインツに師事し、A.メネセスやD.ゲリングスのマスタークラスにも参加。多くのコンクールで優勝、入賞を果たし、2019年「服部真二音楽賞」受賞。原田幸一郎、大友直人、広上淳一、沼尻竜典、大井剛史、山田和樹、太田弦らの指揮で、読響、日本フィル、群響、横浜シンフォニエッタ、富士山静岡響、広響と共演するほか、東京・春・音楽祭をはじめ様々な場でのリサイタルに出演している。使用楽器はアンネ=ゾフィー・ムター財団より貸与された1840年製のジャン=バティスト・ヴィヨーム。2023年にはMutter's Virtuosiのメンバーとしてヨーロッパツアーに参加した。



©JuliaWesely



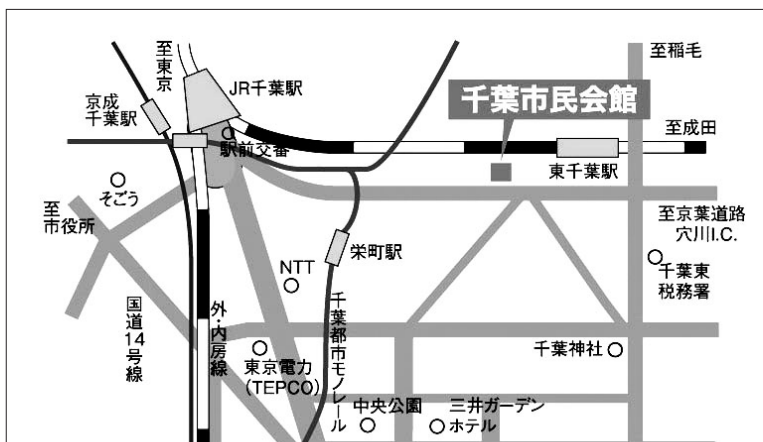
東京フィルハーモニー交響楽団

Tokyo Philharmonic Orchestra



©上野隆文

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。



千葉市民会館 〒260-0017 千葉市中央区要町1-1 TEL043-224-2431

受付時間:9:00~18:00 *12/29~1/3は年末年始休業

【アクセス】

- 電車 JR「千葉駅」東口より徒歩約7分／JR「東千葉駅」南口より徒歩約3分
京成「千葉駅」より徒歩約10分
- 千葉都市モノレール 1号線「栄町駅」下車徒歩約5分
- バス 千葉駅乗車～「市民会館」バス停より徒歩約1分